

第 29 回日本看護管理学会 倫理委員会主催 IE
「倫理的に行動するための第一歩～倫理カンファレンスを開こう～」
アンケート集計結果

開催日:2025 年 8 月 22 日

アンケート回答期間:2025 年 8 月 22 日-2025 年 8 月 28 日

アンケート回答者数:55 名

1. メールアドレスを入力してください。gmail アドレス以外のメールアドレスを入力してください

2. 日本看護管理学会入会情報についてお答えください

選択項目	回答数
会員	26
非会員	29
総計	55

3. 所属施設についてお答えください

選択項目	回答数
病院	53
介護施設	0
クリニック	0
在宅領域	0
教育機関	1
その他	1
総計	55

4. 職位についてお答えください

選択項目	回答数
看護部長	11
副看護部長	7
看護師長	22
主任	11
事業所管理者	0
教員	1
学生	0
その他	3
総計	55

5. 今回この IE に参加されたきっかけについて教えてください

別紙1

6. 自施設で倫理カンファレンスを開催するうえでの課題や、今後に向けてヒントなど得られてたことがあれば教えてください

別紙 2

7. 当企画の満足度について教えてください

選択項目	回答数
満足	32
やや満足	22
やや不満	1
不満足	0
総計	55

8. 上記満足度の理由を教えてください

別紙 3

9. 今後研修で取り上げてほしいテーマがあれば教えてください

最も希望するテーマについて最大 3 つ以内で選択してください(複数選択可)

選択項目	回答数
1 看護職の倫理綱領16項目	9
2 生命倫理の4原則(自律尊重原則、善行原則、無危害原則、正義原則)	14
3 臨床倫理の4分割法(医学的適応、患者の意向、QOL、周囲の状況)	16
4 看護職のウェルビーイング	16
5 組織倫理に関すること	20
6 倫理コンサルテーション	15
7 内部通報の仕組みづくり	4
8 終末期ケアと尊厳死に関する倫理的考察	11
9 プライバシー保護と情報管理における倫理的視点	5
10 看護実践に関する倫理的ジレンマと解決策	21
11 その他	0
総計	131

10. 上記 9. 11_その他 を選択した場合は取り上げてほしいテーマについて教えてください

・医師が患者や、家族がどうしたいのかを第 1 優先に考えていないと思われる、IC について

スタッフ教育に生かすため
テーマに興味がありました
テーマに興味を持ちました
テーマに惹かれた
看護の質向上の為
管理者としての役割を学びたかった
緩和ケア委員で、倫理事例検討を推進して行く立場にあるが知識が足りないと感じたため
関心があった
関心がありました
関心があるから
企画委員会からのおススメ
興味があつたから
興味があつたため
興味があつたので
興味のあるテーマだったため
今のトピックスを勉強したいとおもったから
自施設で倫理カンファランスを進めるヒントを得たいと考えたため
自施設の倫理カンファレンスのあり方について勉強したかった。
自身が倫理委員会担当
自部署でも今年度、看護倫理のカンファレンスを行う予定だから。
実践での悩みがあつたから
受講者の課題解決の糸口となればと思い、参加
抄録をみて
当院で倫理カンファレンスを多職種で行えていないと感じ、どのように進めたら良いのかヒントをもらいたくて参加しました。
日常的に存在する倫理的な問題について、管理者としてどのようにスタッフとの対話を行なっていけば良いかを考えるきっかけとなると思ったため。
病棟で行っている倫理カンファレンスを有効的に進めたいと思ったため。
部署の倫理カンファレンスを充実させたい
倫理カンファのファシリテーターに悩んでいた
倫理カンファレンスができていないため
倫理カンファレンスが行えていないし進め方が分からないから
倫理カンファレンスでのファシリに課題を感じていたため
倫理カンファレンスについて知りたかった
倫理カンファレンスのファシリテーションに課題があつたため得るものがあればと思い参加しました
倫理カンファレンスをスタッフに広めたいと思っていた
倫理カンファレンスを開催しているが、定着していくために学習したいと考えた
倫理カンファレンスを行ってないので、導入したいと思い参加しました。
倫理カンファレンスを始めたいので
倫理カンファレンスを実施したいため
倫理カンファレンスを毎月やっていますが、わたしも苦手なイメージがあり、ヒントを得たかった。
倫理カンファをやったことがないので
倫理カンファを開催したいと考えている
倫理が気になったから
倫理に取り組みはじめた
倫理は永遠の課題だからです
倫理を担当しており倫理カンファレンスを定着させるためのヒントや知見を学びたいと思った
倫理委員会メンバーとなったため
倫理学習を院内に取り入れたいから
倫理教育をしているので
倫理的カンファレンスにおける管理者のファシリテーターとしての役割の難しさを感じていたため
倫理的課題は常に身近にあり悩んでいる
倫理的課題解決のためにカンファレンスをうまく活用するヒントを得るため
倫理的思考を持つ看護師の人材育成に取り組んでいます。テーマに興味がありました。
臨床倫理に着いて学ぶため。

6. 自施設で倫理カンファレンスを開催するうえでの課題や、今後に向けてヒントなど得られてたことがあれば教えてください

4 分割シートの活用や使い方について
4 分割を使用してます可視化すること。
4 分割を埋めることを目的とせず、主語を見失わずに話をすすめる
4 分割表の活用 患者の意思を本当に尊重できているかカンファレンスで管理者として常にみなとかんがえたいとおもいました
4 分割表の活用を推進できると良いと感じました
QOL を時間軸で聴くこと プレ、アフターカンファレンス
アフターカンファレンスや、事前にスタッフに声がけをして行けるを拾うこと。管理者としてここは、こう関わっていくとスタッフに伝えることが大事であるということ
カンファレンスに出席できない職員の声をひろうことや他職種での意見交換が大切だと思いました
これまでは正解を出さないと、解決しないとどこか必死になっていたように思います。色々意見や情報を共有することが大切だと感じました。
とてもヒントになりました
とりあえず、モヤとしたら、少人数でも開催する
どんな事例を倫理的と捉えるか
ファシリテーターの育成が不十分であると感じた。
プレ及びアフターカンファレンスという視点を得られた
まずは 5 分でも開催するところ
以前勤務した病院で実施した 4 分割を根気強くやる。
医療者の QOL
医療者の QOL をかんがえる、ということも大事だと思いました。
一度で解決しなくてもよいこと
一度で答えが出なくてもよい
家族の QOL を考える
看護師だけではなく、多職種で意見を出し合うことが大切であること。
看護師の労働環境の QOL を支える為のものである事
高齢者や認知症の方 身寄りのないかたの意思決定支援
今、準備中。他職種への周知、研修実施に苦戦している。
今から始めたところですが、参考になりました。
参加になった
四分割の記載方法
四分割の使用法
四分割の書き方ポイント
四分割積極的につかいます。
四分割法で書いてカンファレンスすることを負担に思うスタッフが多く、カンファレンスの事前準備が整わない
取り組み方、考え方のヒントになった
手順の整備
助産師なので、看護倫理と助産倫理の 2 つをしないといけないため、どのように進めようか考えている。
小さな事でも直感を大切に話し合いをする場を持てたらと思いました。
身構えず実施してほしい
正解のない落とし所にまとめるのにファシリテーションの習熟も課題かなと思います
他職種、特に医師の参加をどうやってするか
退院カンファレンスなど他のカンファレンスで倫理的に考えてほしいケースがある。4 分割法などは行っていないが、倫理的に考えるためにはどのようなカンファレンスを行うべきか悩んでいる
沢山意見を出す
定期的に取り組み中なので、講義を元実践してみます
途中からの参加になってしまいましたが、四分割について理解出来ました。
倫理カンファレンスにいかにか多職種を巻き込んでいくかが課題です。看護部は目標にも落とし込んで計画的に活動していますが職種により温度差はあると思う
倫理カンファレンスの必要性は感じましたが、実践に向けた一歩を踏み出すことが大きな課題です。日々の業務に追われているのが現状です。
倫理に対してスタッフが臆す傾向がある。ファシリ力の力量

8. 上記満足度の理由を教えてください

4分割な用紙が手元があれば、より考えをまとめやすかった。
カンファレンスのポイントが学べた
カンファレンスを行っていないが、普段行っていることが、近いことがわかり、カンファレンスを導入できると確信が持てたから。
グループワーク
グループワークで考えが深まりました
グループワークはドキドキしましたが、他施設の方と意見交換できたことは良かった。
ディスカッションに参加できなかったから
とても声かけの仕方が、意見を言いやすい雰囲気で作られていたので、同じような雰囲気を作り出せるようにすると倫理カンファレンスでも意見を言いやすくなるのではないかと勉強になりました。最初から参加したかったです。
わかりやすい講義と演習で役立てることが出来ます
わかりやすかったです
わかりやすく、新たな意見を聞けたところです
医療従事者としてのQOLや参加していない人の意見も拾うなど学べた
一人で参加したので、周りの方とのワークはハードルが高かった。講師の方が発言に必ず承認されており、倫理という側面の話し合いでは必要なことと感じた。
会場からの意見はとても参考になりました。
具体的に理解出来た
考え方を理解できたので
参加型であったこと
四分割法については活用していたこと、また、事例における講師の考えもお伺いしたかった。
視点の学習になった
資料が欲しかった
時間もう少しほしい
自施設の課題解決までは考えられなかった。
自分の知らなかったことを教えて頂いた。
自分自身の視点と同じく管理者である方たちと声に出して考えを共有できる機会があったこと。
実際の事例を考えて、実践に近かった。
周りの方と話し合いが良かった
正解はないが常に問いかけながら支援する必要性スタッフの意見を出させて尊重する大切さを認識した
先生が優しく分かりやすかったです
全く知らない方と話ある時間がもてた
他施設の意見ももっと聞けるとよかったです
他病院の意見も聞いて、同じような悩みがあるのだと共有することができました。
短時間で残念でした。
途中から参加
途中から入ったのでグループワークに力を出せなかった 途中から来たら難しいセッションだということがわかっていればよかった
途中から入室したので、グループワークがやりやすかった。
倫理カンファレンスのファシリテーター役割ができるスタッフを育成する方法を知りたかったです
話し合いが難しい。4分割を配ってくれると良かった。